



吉野 美香 議員

初めての一般質問に緊張しました

問 (仮称)まちづくり株式会社とは

町長 町の稼ぐ戦力にしたい

問 町長の考えるまちづくり株式会社とは、どのような事業を行うものなのか。

町長 町の「稼ぐ戦力」として農産物の集荷と加工委託および販売を引き受ける6次産業化のサポートにつなげたい。

問 組織体制や地域おこし協力隊をどのように活用しようとしているのか。

町長 設立には核となる人物が必要。民間企業から人材を招へいることも視野に考えている。例えば地域おこし協力隊を活用したい。地方共創という考えで



経済活性のプロセスを共にし、地域と信頼関係を構築する民間企業と手を携えることも選択肢のひとつと考える。

問 設立までの課題は。

町長 持続可能な事業を行うことが重要であり、基本的な方向性が明確でなければならぬ。実力のあるメンバーの人選は外すことができない。株式会社への出資も事業継続に不可欠なため、どのような民間企業や団体から賛同を得られ、出資を集めることができるのかは未知数である。

問 まちづくり株式会社が訓子府の発展を担う役割は。

町長 町民の理解を得られるようなものでなければならぬ。農産物の集荷と加工委託および販売を手掛け、誰かと誰かを「つなぐ」ことをキーワードに、訓子府の中心となる商社を目指したいと考えている。

問 モデルにしている市町村はあるか。

町長 モデルにしている市町村はない。検討段階ではあるが、生産から加工、販売までつなげられるようなシステムを作っていきたい。

問 近年の物価高騰により、ごみ分別回収の町財源はどのようになっていくと予想されるか。

町長 燃料や人件費が上がる傾向にあるため、増加傾向にあると考えられる。

問 ごみ袋購入単価の値上げはあるのか。

町長 町民に負担がかかっているため、今のところ値上げはない。

問 ごみの排出量に応じた収集日程の変更は。

町長 収集日は町民に定着しており、今のところ変更はない。燃やすごみの収集量が多いので、収集日を増やすなどは今後検討したい。

町長

ごみ分別回収の現状と今後の課題は町民により詳しいキレイなまちに

	月	火	水	木	金
町内会	生ごみ	燃やすごみ	埋めるごみ 相大ごみ 第4水曜日	生ごみ 資源ごみ 燃やすごみプラスティック	資源ごみ (紙、ペットボトル、びん類、乾物、スプレー缶、缶、缶詰) 第1・3水曜日
実践会	生ごみ	資源ごみ (紙、ペットボトル、びん類、乾物、スプレー缶、缶、缶詰) 第1・3水曜日	埋めるごみ	生ごみ	燃やすごみ
	資源ごみ (燃焼、雑草、段ボール、乾物、乾物類) 第2・4水曜日		相大ごみ 第4水曜日		

問 無記名排出に変える考えは。

町長 ごみ袋に名前を書くことに町民は抵抗がなく了解しているため、今後もこのまましていく。

問 高齢化に伴い認知症などで排出できない人への対応は。

町長 個別回収は予定なく、ボランティアやヘルパーを紹介する。



吉野議員の一般質問を視聴できます